

「バスキュラーアクセス診断学」正誤表 (2012年9月現在)

このたびは「バスキュラーアクセス診断学」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
本書に以下の誤りがございましたので、ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

114頁 下から8行目

(誤) 膜面型では過剰な音を拾うため

(正) ダイアフラム型では過剰な音を拾うため

114頁 下から7行目

(誤) チェストピース, チューブ, イアーピースを通じて

(正) チェストピース, チューブ, イアーピースを通じて

123頁 図4

(誤) 図上段「通常の聴診」の周波数特性曲線の片対数方眼と目盛が欠落しておりました。

(正) 下図に訂正させていただきます。

